

第40回とやまチビッ子とんかち大将コンクール 講評

部門：低中学年の部（1～4年生）

賞	作 品 名	氏名	学校名	学年	講 評
富山県知事賞	ししがしら	高場 綾太 (たかば あやた)	射水市立新湊放生津小学校	3年生	目の部分を斜めにして睨みをきかせたり、口の中に舌があるなど細かい工夫がされています。口を閉じると音が鳴るなど実際の獅子の構造をよく理解して再現しています。
富山県教育委員会教育長賞	分度器と三角定規のコーナーラック	竹下 結月 (たけした ゆづき)	射水市立大門小学校	4年生	学校の算数の授業で学んだ内容を上手く生かして作品をデザインしています。色合いやデザインが新しく、今までにない視点で作品が作られています。
富山県木材組合連合会長賞	一石二鳥、いすとおみ台	吉田 久章 (よしだ ひさき)	富山市立船嶺小学校	3年生	2つの用途を一つの作品で使えるようにするには、細かい工夫が必要だったと思います。それぞれの用途で使うために木材を加工し、板材を有効に活用しています。
富山県森林組合連合会代表理事会長賞	さいせんぼこ	佐藤 康成 (さとう こうせい)	富山市立老田小学校	3年生	素材の特徴を生かしている作品です。本物のさい銭箱のように箱の底を動かしたらさい銭が取り出せるような構造となっており、工夫を凝らしています。
とやま緑化推進機構理事長賞	時間わりにへんしん！リサイコロカレンダー	新タ 詩葉 (あらた うたは)	滑川市立田中小学校	2年生	時間割とカレンダーを兼ねているところが工夫されています。古材をうまく利用し、木材の風合いを引き出しています。また、木片を切りそろえるために加工に時間をかけています。

部門：高学年の部（5～6年生）

賞	作 品 名	氏名	学校名	学年	講 評
富山県知事賞	水車小屋	田中 詠勇人 (たなか えいと)	富山市立寒江小学校	6年生	水車を回すと音が鳴り、木の音を聞くことができるなど素材の特性を活かしています。また水車の部分と連動し、小屋の仕掛けが動かすなど細かいところまで作り込みがされています。
富山県教育委員会教育長賞	かんらんしゃ	川口 大翔 (かわぐち やまと)	射水市立大門小学校	6年生	水平に作ることが難しい観覧車の六角形の部分のバランスを上手く考えて作品が作られています。細かい加工が沢山あり、手間をかけて作られた姿が目に見えます。
富山県木材組合連合会長賞	シーソー	山本 希音 (やまもと ねね)	滑川市立田中小学校	5年生	昔使用していたベットの廃材を再利用して作った作品であり、各部材を土台やシーソーの部分で上手く活用しています。これまでの思い出と弟さんへの思いが作品に詰まっています。
富山県森林組合連合会代表理事会長賞	ドキドキ宝ばこのちょきんばこ	佐藤 心春 (さとう こはる)	富山市立老田小学校	5年生	普段なら使われない丸太の背板を宝箱の蓋に上手く利用しています。宝箱本体にはスギを使っており、材の持つ赤みを利用し宝箱の模様として味わいを出しています。
とやま緑化推進機構理事長賞	プランター	牧野 日向子 (まきの ひなこ)	富山市立奥田北小学校	6年生	木材だけではなく色々な素材を集めて作品を作製しており、作品の色合いも鮮やかです。山と海との繋がりを上手く表現しており、ストーリーが感じられる作品です。